

平成 26 年 12 月 5 日
株式会社リサーチ・アンド・ディベロップメント

R&D 年末企画：今年のキーワードは「不穩」

2014 年から 2015 年に向けて「不穩」からの脱却
～ 生活者総合ライフスタイル調査システム『Web-CORE』より ～

株式会社リサーチ・アンド・ディベロップメント(所在地:東京都新宿区、代表取締役:五十嵐幹)は、10月に18～79歳の首都圏・関西圏の一般生活者を対象に「2014年を一言で表すと…」に関する調査を実施いたしました。

調査は、自主調査「生活者総合ライフスタイル調査システム『Web-CORE』」の一環として実施したもので、「2014年、今年一年を一言で表現すると、どのような一年でしたか？」という自由回答の質問をデータマイニングし分析を行いました。

※「見える化エンジン」(株式会社プラスアルファ・コンサルティングの登録商標)を使用

環境や生活に対し「不安」を感じる1年に…

■ 「自然災害」に関するワードが一番の話題に

災害の多さから、日本の将来に対する不安の声も

- 広島市の土砂災害(8月20日発生)、御嶽山噴火(9月27日発生)などの災害から、「御嶽山」「噴火」「台風」「異常気象」という言葉が多く挙げられた。
- 日本での「災害」の“多さ”“大きさ”“恐ろしさ”から、「日本は大丈夫なのか？」という日本の将来に対する不安な言葉もみられた。

※調査時期が2014年10月実施であり、御嶽山噴火直後の調査であることが影響していることも考えられる。

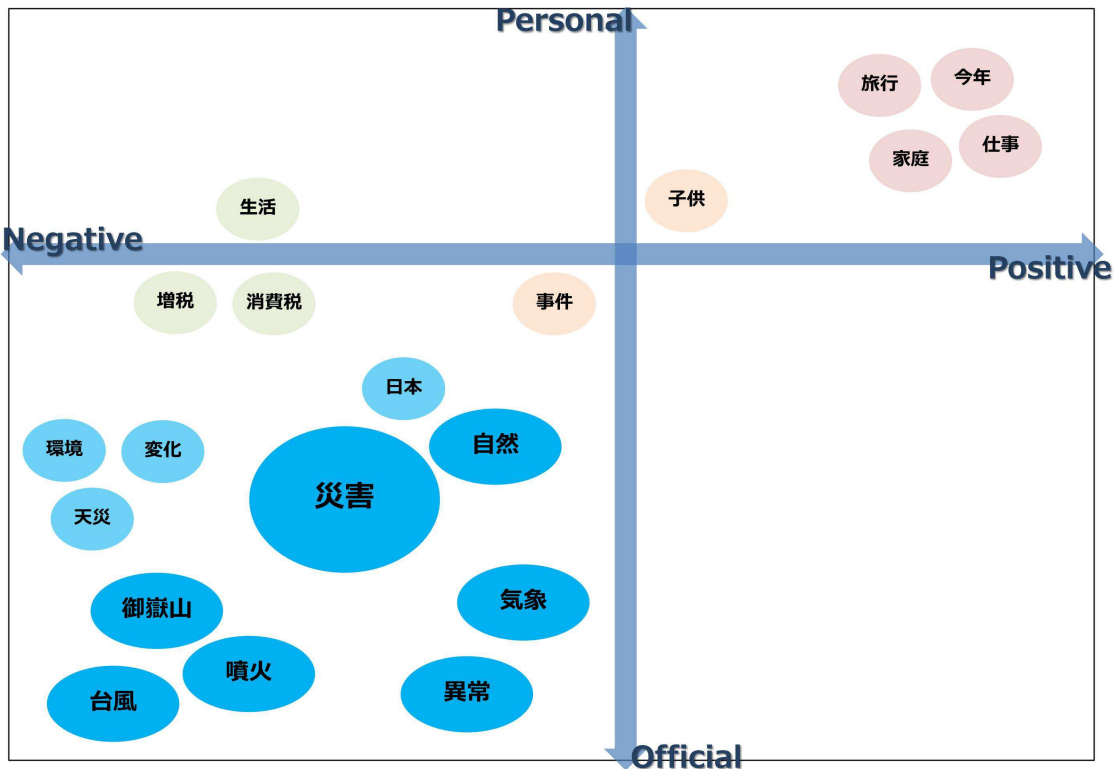
■ 増税、値上げによる生活環境の変化も話題に

- 「消費税」「生活」「苦しい」等、増税による生活環境の変化についてもネガティブ寄りな反応として挙げられている。

■ 社会全般に対してはネガティブなワード中心で、ポジティブなワードはみられず

- ポジティブなワードは、「子供(の成長)」「家族(とのイベント)」「旅行」「仕事(での充実)」といった個人的な思い出や出来事が中心に挙げられた(マッピング図右上)。
- 一方マッピング図右下の社会全般&ポジティブワードの部分は空欄となっており、社会に関しては明るく前向きなワードは見られない。

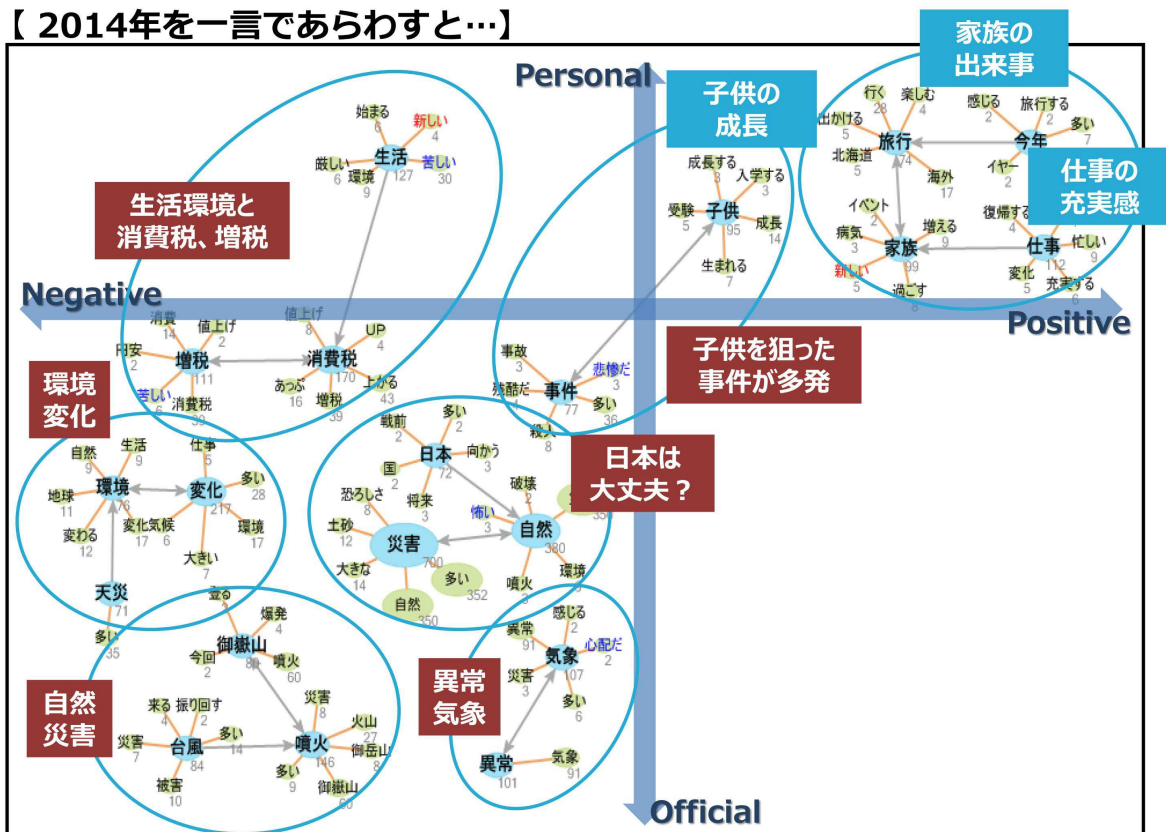
【2014年を一言であらわすと…】



※「今年の一言」を見る化エンジンにて解析して、ビジュアル的に簡易図表に整理。

*2014年10月 R&D web-COREにて実施

【2014年を一言であらわすと…】



※「今年の一言」を見る化エンジンにて解析して、ビジュアル的に再度マッピング図表に分析。

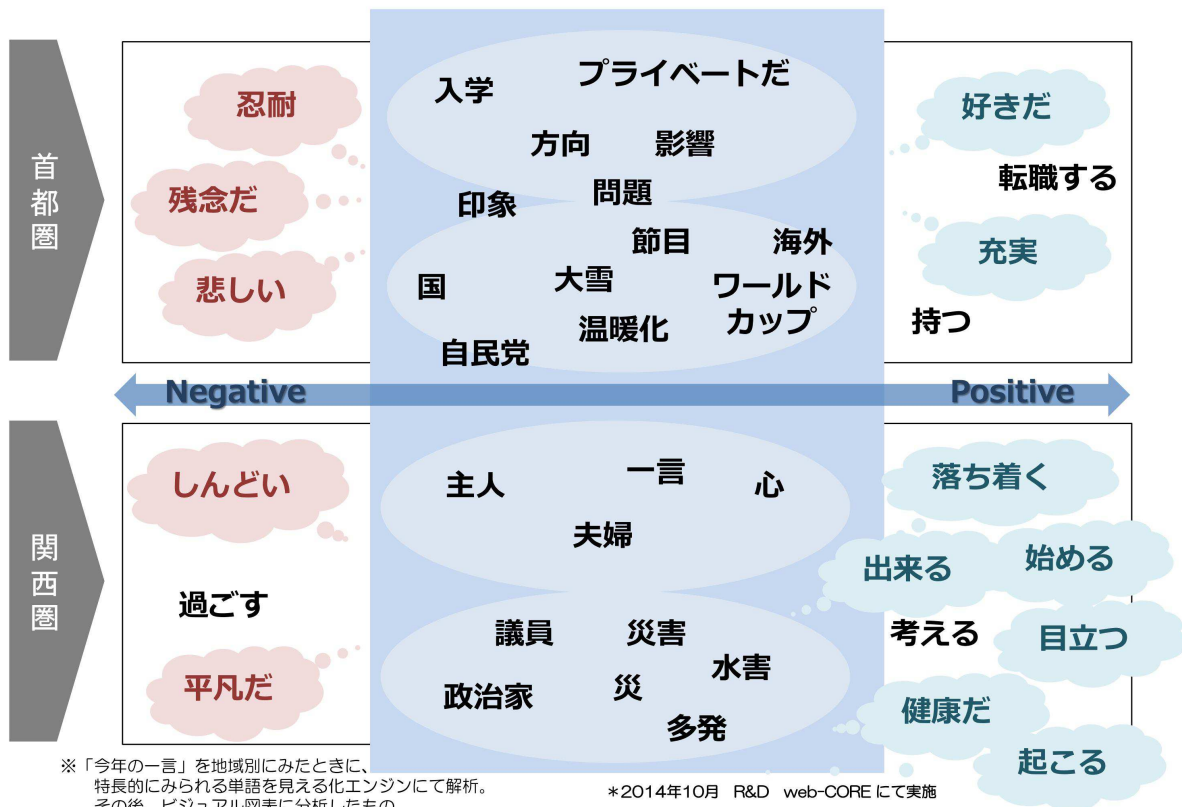
*2014年10月 R&D web-COREにて実施

「しんどい」中で前向きワードも挙がる関西圏

■ 関西圏では「落ち着く」「健康」といったポジティブなワードが多い。

- 首都圏に比べ、関西圏では「災害」「水害」の言葉が多く挙げられ、「しんどい」というネガティブな気持ちも導き出された。しかし、関西圏の方が「落ち着く」「健康だ」といったポジティブな気持ちや「始める」「出来る」という前向きな気持ちが多く挙げられている。

【2014年を一言であらわすと…（地域別）】



R&D 発 生活者インサイト 2014年から2015年に向けて「不穩」からの脱却

◇予期せず牙をむく自然災害と、予期していたがやはり生活をじわじわと圧迫する消費税アップが印象に残り、今年は「不穩」な1年としてとらえられました。異常気象はここ数年の傾向ではあるものの、年々発生状況がヒステリックになっていることもあり、「今後どうなる」という不安としてあらわれたのだと思います。人の気持ちのマッピングは、様々なことを教えてくれます。

◇アベノミクスを経ての年末総選挙により、来年は「不穩」から少しは「平穩」になっていくのでしょうか。日本や世界が、また自然環境という点では地球自体が変化していくこれからだからこそ、それに伴う生活者の意識と行動の変化を抑えていくことが大切です。32年間継続してきた弊社 CORE データにより、生活者がどのような方向を向いていくのかを見ていくお手伝いをさせていただければと思います。皆さまの2015年に向けて、引き続き R&D をよろしく願いいたします。

■生活者総合ライフスタイル調査システム『Web-CORE』■

- 調査エリア 首都圏 40km圏+関西圏 2府2県
- 調査手法 Web 調査
- 調査対象 18~79 歳男女個人
- サンプル設計 7000 サンプル(回収ベース)
- 調査時期 毎年1回 10月実施

※『CORE』は、株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメントの登録商標です。

■会社概要■

会社名： 株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント
所在地： 〒163-1424 東京都新宿区西新宿 3-2 0-2
代表者： 代表取締役社長 五十嵐 幹
資本金： 30,000千円
設立： 1968年1月17日
URL： <http://www.rad.co.jp>
事業内容： マーケティング・リサーチの企画設計、実施及びコンサルテーション
経営・マーケティング活動の評価及びコンサルテーション

《引用・転載時のクレジット表記のお願い》

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

〈例〉「(株)リサーチ・アンド・ディベロプメントが実施した調査によると・・・」

■本資料に関するお問い合わせ先■

株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント セールスプランニング部 坂根
TEL：03-6859-2281 e-mail：radnews@rad.co.jp

■調査内容に関するお問い合わせ先■

株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント セールスプランニング部 坂根
TEL：03-6859-2281 e-mail：radnews@rad.co.jp